

台風19号による被害の状況について

台風19号は関東甲信越、東北地方・太平洋沿岸部を中心に多大な被害を及ぼしています。緊急に気概状況を聞き取りました。15日正午時点の状況をお伝えします。全商連よりの状況報告が入りました。福島県連でも被害状況を調査中です。福島民商も引き続き会員の被害状況を調査しています。ご協力ください。

〈福島県連〉

- 福島民商では、会員の自宅が床下浸水。
- 二本松民商では、市内から少し外れた地域の会員の工場2軒が浸水。
- 郡山民商では、事務局の家屋裏が土砂崩れに合う中、被害状況の把握中。
- 白河民商では、白河表郷金山地区の社川があふれ、鏡石町で阿武隈川が決壊。関辺地域の会員宅の庭が水浸し。
- 若松民商では、支部長宅のシャッターが飛ばされ、飲食業の会員は、予約がキャンセルされている。
- 須賀川民商では、少なくとも3軒は水に浸かっているとのことで、状況把握中

毎年恒例、東京土建の方々による復興支援の焼きそば作りが、10月6日(日)12時より、北沢又復興団地の集会所で行われました。福島民商からは、高橋会長、婦人部の阿部さんと部員の方3名もお手伝いしました。朝のうち雨が降り心配しましたが、お天気になり、本当によかったです。11時頃より土建の方々作り方、私達は熱々の浪江焼きそばのパック詰めをしました。12時頃から地域の方々や団地の方々も沢山来られてパック詰めが間に合わない程の忙しさでした。去年までは一般的な焼きそばでしたが、今年は、B級グル

メでも有名な浪江焼きそば麺はちよっぴり太めでモチモチ、食べ応え充分でとってもおいしかったです。

皆様本当にお疲れさまでした。ありがとうございました。



会員さんが増えました！！

笹谷にお住まいの方で、立体駐車場のメンテナンスの仕事をされています。

8月に税務調査に入られて、3年分調べられて数十万円の修正申告をさせられました。3回に分けて支払うことを税務署に約束してきて、それで終わりかと思ったら、今度は市県民税、国保税の請求が税務署以上の金額で来てびっくり。申告は、いつも卸町のウイル福島に行って、よくわからないまま職員の言われる数字を記入して提出をしていた、とのことでした。

「自分で納得のいく申告をしたい」との思いから、民商の看板を見たので相談に来ました、とのことでした。さっそく自主計算ノートを見せて、「自分の税金は自分で計算して申告するものです」と使い方を説明しながら、あわせて共済の話もして加入して頂きました。

来週また事務所においていただいて、自主計算パンフレットを見ながら、民商とはどういう会なのか、会長もまじえて懇談をする計画です。

皆さんの周りにも「税務署が来た」という方おりませんか。

今税務署は、1000万円以下の業者を狙って調査に入り、消費税課税業者に仕立て上げようとしています。小規模業者が狙われています。要注意です。周りの業者の方々に一声かけてみましょう。